

大支援研ニュース

特別支援教育

平成24年11月21日発行
大阪府支援教育研究会
会長 服部 至栄
(東大阪市立弥刀東小学校)

ホームページで
お知らせが
ある場合があり
ます

<http://daishienken.visithp.com/>

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

jimukyoku2009@daishienken.visithp.com

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

◇本年度の役員総会の予定 役員の方はご予定願います。

第3回 日時：平成25年1月17日(木) 午後3時～5時 : アウイーナ大阪 3階 生駒の間

冬季研修会案内 二次案内を添付します。ホームページにて12月5日より申し込み可能。

日時 平成25年(2013年)1月26日(土) 午前10時30分～午後4時30分

場所 大阪国際交流センター

- (A) ユニバーサルデザインの授業づくり
- (B) 障がいのある子どもへの性教育ー子どもの性被害・性加害を防ぐためにー
- (C) 障がい児に役立つ『ブレインジム』&『BRMT』
- (D) 発達からみた子どもの理解と接し方ー発達に凸凹のある子どもに有効な声かけなどー
- (E) ことばのストレッチ体操 ー発言発語、やりとり会話ー
- (F) 算数のアセスメントと支援の実際

ICT活用プロジェクト夏期講座報告 記事添付します。

2012年8月16日17日に大阪府教育センターにて、大阪支援教育コンピューター研究会のご協力を頂き、行われました。のべ参加人数260人でした。ABCDEFGHIJKLMNOの各講座の様子をアンケート・感想にて報告します。

吹田支援学校 ICT 活用公開授業 (国語)のご案内 **案内はメールで配布済み (郵送では今回送ります。)**

他団体 大阪特別支援教育推進連盟 平成24年度実践記録論文の募集 **案内はメールで配布済み (郵送では今回送ります。)**
ご応募ください

他団体 大阪ムーブメント教育 研究会のご案内 大阪ムーブメント教育研究会 (JAMET大阪支部)

日時 : 平成24年12月15日(土) 13:30 ~ 16:30 会場 : 大阪教育大学 附属特別支援学校

参加費 : 2,000円 (当日 徴収いたします) **詳細は添付案内をご覧ください。**

内容 : ムーブメント教育・療法の基本理論 ー遊具の活用についてー

大阪ムーブメント教育研究会ホームページ <http://homepage2.nifty.com/osaka-movement/>

平成24年11月20日

各 学 校 長 様
支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会
会長 服 部 至 栄
(東大阪市立弥刀東小学校)

冬 季 研 修 会 の ご 案 内 (二次案内)

晩秋の候、先生方もご活躍のことと存じます。

9月に一次案内を出しました大阪府支援教育研修会研修部主催による冬季研修会を以下の要項で実施いたします。ふるってご参加いただきますようお願いいたします。

記

① 日 時 平成25年 1月26日(土)

午前10時30分～午後4時(10時 受付開始)

② 場 所 大阪国際交流センター

大阪市天王寺区上本町8-2-6 TEL (06)6772-6729

(近鉄 大阪線・奈良線 大阪上本町駅 南500m)

(地下鉄 谷町線千日前線 谷町九丁目駅 南東700m)

(地下鉄 谷町線 四天王寺前夕陽ヶ丘駅 北東700m)

<http://www.ih-osaka.or.jp/access/>

③ 内 容 午前3つ、午後3つの講座を開きます。内容は別紙をご参照ください。

午前・午後各1講座に参加していただくことを基本としますが、どちらか1つだけの講座の参加も可とします。どの講座も、定員を30～50名と少人数に設定して、参加される方の意見交換や活動が積極的に行えることを期待しています。会場の定員を超え、お断りする場合には、ご連絡いたします。

午前の部 午前10時30分～12時30分(10時 受付開始)

(A) ユニバーサルデザインの授業づくり

閑喜 美史氏 大阪府教育センター

(B) 障がいのある子どもへの性教育ー子どもの性被害・性加害を防ぐためにー

徳永 桂子氏 思春期保健相談士

(C) 障がい児に役立つ『ブレインジム』&『BRMT』

武田 博子氏、橋本 美保氏 キネシオロジーセンター

午後の部 午後2時～4時 (1時30分 受付開始)

- (D) 発達からみた子どもの理解と接し方ー発達に凸凹のある子どもに有効な声かけ などー
山田 章氏 寝屋川市教育委員会
- (E) ことばのストレッチ体操 ー発言発語、やりとり会話ー
堀 一夫氏 大阪府立羽曳野支援学校
- (F) 算数のアセスメントと支援の実際
近藤 春洋氏 YCC(安原こどもクリニック)こども教育研究所

- ④ 申し込み期間 **平成24年12月 5日(水)**
～ 25年 1月11日(金)
ただし、各講座、会場の定員に達し次第、受付を締め切ります。

- ⑤ 申し込み方法 **大支援研のHPから、申し込みお願いします。**

「大支援研」で、検索してください。

<http://daishienken.visithp.com/annai/touki2012mousi.html>

氏名、所属校、参加希望講座、連絡先を必ず明記してください。

☆ HPから申し込みされたら自動送信で返信をお送りしますが、その時点では参加確定ではありません。まだ定員に達しておらず参加いただくことが可能でしたら、お返し「参加確定メール」をお送りします。その時点で参加の確定となります。もし、定員超過の場合等、ご希望に添えない場合には、「お断り」のメールをお送りします。

連絡は、申し込みされたアドレスに送らせていただきますので、返信メールの受信が可能かどうか、ご確認ください。(携帯電話から申し込まれる場合など)

他の方法での連絡をご希望される場合、「通信欄」に下記のいずれかをご記入お願いします。

他のメールアドレス 電話番号 FAX番号

(勤務先・自宅のいずれかを明記して下さい)

☆ もし、申し込み後、1週間以上、連絡がない場合には、申し訳ありませんが、お問い合わせください。返信メールが届かない場合もあります。

☆ それぞれの講座内容についての具体的な質問や、講師の方に相談されたい事例がありましたら、「通信欄」にご記入ください。講師の方にお知らせします。なお、具体的な事例について書かれる場合には個人情報にご配慮ください。

- ⑥ 問い合わせ先 大阪府支援教育研究会 書記(研修部担当) 佐藤正幸
摂津市立第四中学校 TEL 06-6349-6181
FAX 06-6349-6184

大阪府支援教育研究会 2012年度冬季研修会 講座の内容

午前（A） **ユニバーサルデザインの授業づくり**

関喜 美史氏 大阪府教育センター

支援教育の実践課題には、「個々の教育ニーズに応じた配慮・支援」と「個に応じた支援を可能にする学級・授業づくり」の2本の柱があると考えます。このうち、「個に応じた支援を可能にする学級・授業づくり」では、支援を必要とする子どもだけでなく、すべての子どもがわかる授業づくり、すなわち、ユニバーサルデザインの授業づくりをめざしています。そして、学習や教室環境の整備、個の違いに対応できる授業、違いを認め合える集団づくり等の取組において、さまざまな工夫や調整がすすめられています。

この研修では、これらの支援教育の視点を取り入れたユニバーサルデザインの授業づくりについて、具体的な例を通して考えていきたいと思えます。

午前（B） **障がいのある子どもへの性教育**—子どもの性被害・性加害を防ぐために—

徳永 桂子氏 思春期保健相談士

子どもが小さいときから自分の身体について科学的に正しく学ぶことは、身体に対する興味を引きだし、身体を大切にしようという気持ちを育てます。さらに、二次性徴に対する知識があることは、身体の変化を前向きに受け入れることを助けます。学ぶのに時間がかかることを考えると障がいのある子どもこそ、早期からの系統だった性教育が必要です。

今回は「性被害・性加害を防ぐ」という視点も加えて、模擬授業も交えながら、あらためて性教育の必要性についてみなさんと共有したいと思っています。日頃感じられている課題がありましたらお話の中に盛り込みますので、「通信欄」にお書き下さい。教材や参考図書の展示・紹介もいたします。

午前（C） **障がい児に役立つ『ブレインジム』 & 『BRMT』**

武田 博子氏、橋本 美保氏 キネシオロジーセンター

「ブレインジム」は、「ブレイン＝脳」「ジム＝体操」でカラダを動かすことによって、読み書きが困難な子ども達に前向きな変化をもたらしています。「BRMT」は、精神科医であるハラルド医師が、赤ちゃんの発達における動きの役割を研究し、床の上でリズムカルで繊細な動きで感覚を刺激することが、学習や感情、行動の発達に健全な影響を与える事を発見し、立って身体を動かすのが困難な子ども達に向けて結果を出しています。

前半は、ブレインジムの「脳の準備体操：ペース」をデモンストレーションを入れながらご紹介します。朝一番、授業や運動前に3分～5分行うことで自分のリズムを見つけて学習しやすい状態をつくります。

後半は、「原始反射がその後の人生に与える影響」の解説と「脳を育む4つの刺激」を「BRMT」を交えながら実習します。

☆ 軽い運動をしていただくので、動きやすい服装でお願いします。飲み水（お茶は不可）と、マットまたは厚めのバスタオル（床に寝ころんでいただくため）をお持ち下さい。

午後（D） **発達からみた子どもの理解と接し方**—発達に凸凹のある子どもに有効な声かけなど—

山田 章氏 寝屋川市教育委員会

発達相談では、教室で困っている様々な問題が持ち込まれます。それは、教育という観点だけから見ているので問題だと感じるのもであって、私は、「発達に凸凹のある子どもが、自分の思い通り（特性通り）に行動して集団生活で困ってしまっている子ども」だと捉えています。つまり、彼らと接するとき、発達の視点がないために先生や集団と不適合を起こしているのです。彼らの行動を理解し教育していくためには、どうしても発達の視点が必要だと考えます。

今回、発達に凸凹のある子どもとはどんな子どもかということ、簡単な脳の機能図や事例を使いながら理解してもらい、それらの子どもと接していくときの有効な発達的方法をお知らせできたらと思っています。（その知識とスキルを教えるプロである先生の知識とスキルに付け足して頂いて、更なるステップアップに繋がっていくことを願っています）

午後（E） **ことばのストレッチ体操** —発言発語、やりとり会話—

堀 一夫氏 大阪府立羽曳野支援学校

ことばは「教える」より「育てる」もの、このことはとっても大切なことです。しかし、それを踏まえた上で、少し積極的に働きかけることも効果があるということ、ことばのストレッチ研究会の実践研究で実感しています。この積極的なアプローチを「ことばのストレッチ」と呼んでいます。ことばの出ない子ども、ことばはあるがコミュニケーションに使わない子ども、会話はできるがスムーズにやり取りできない子どもについての指導法を、実技を中心に紹介します。一部、体験的な研修もあります。次の日からすぐに役立つと思います。

午後（F） **算数のアセスメントと支援の実際**

近藤 春洋氏 YCC(安原こどもクリニック)こども教育研究所

発達障がいがあり算数の学習に躓きをみせる子どもの中には、空間認知が弱く数をまとまりとして捉えることや演算子の操作的理解が困難なため本質的理解が進みにくい子ども、言語性の記憶系に弱さがあるために数的事実の自動化がなかなか進まず躓きを見せる子どもなど認知面での弱さがある子どもが少なからず存在します。

YCC（安原こどもクリニック）こども教育研究所では、一人一人の子どもの躓きの原因を分析するための算数アセスメントとその躓きに応じた学習支援法の研究開発をおこなっています。今回の研修では、その算数アセスメントと学習支援法の紹介をさせていただこうと思っています。先生方の特別支援教育の実践の一助になれば幸いです。研究所の地域貢献事業として算数アセスメントと学習支援ソフト DVD の学校への無償提供をおこなっております。学校使用を希望される方は、インクジェット対応の未使用 DVD を当日お持ち下さい。未使用 DVD と交換で算数アセスメントと学習支援ソフト DVD をお渡しします。（定員 30 名）

ICT 活用プロジェクト夏期講座の報告

ICT プロジェクト夏期講座事務局 平峰 厚正

2012年8月16日、17日に開催されたICT活用プロジェクト夏期講座について報告させていただきます。

夏期講座の内容は、今年度、例年開催される支援機器製作講座、自作ソフト製作講座（Flash）、支援教材活用講座（iPad、DAISY等）、教材作り講座（ワード活用、パワーポイント活用等）、ICTの活用に関する講演に加え、新たにフリー体験コーナー（iPad）とパソコンよろず相談会を実施しました。

今年度も各講座に参加された方々からは、少人数体制で講師の先生と参加者が身近にじっくりと活動できたことや、最新のICT活用方法と活用状況を教えてもらえたこと等、たくさんの喜びの声を頂きました。

今年も大阪支援教育コンピュータ研究会のご協力を頂き、講師紹介から講師派遣、また、前日及び夏期講座実施中の二日間、連日に渡ってのスタッフ派遣等、準備段階から実施当日まで多数の方々の協力をいただきました。本当にありがとうございました。

昨年度に引き続き、開場を大阪府教育センターで実施しました。二日間の参加延べ人数は、260名（16日100名、17日160名）でした。来年度もお盆時期の8月16日前後に大阪府教育センターを会場とし、ICT活用プロジェクト夏期講座を実施できればと考えています。次年度のICT活用プロジェクト夏期講座の開催に向け、少しずつ準備していこうと思っています。

各講座の様子

A 講座

講演「特別支援教育での学習におけるタブレット活用」

高松 崇先生（NPO 法人支援機器普及促進協会（ATDS））



良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・前回聞いたときより、Tipがパワーアップしていて、アプリも進化するものだと思います。それを見つけてこられるのは、もっとすごいと思います。
- ・iPadもiPhoneも持っていない触ったこともないのですが、使ってみたいと思えました。日々、新しい技術が開発されていることに驚くばかりです。「何がしたい」と明確に持つことが大切だと思いました。

B 講座

講義「中重度知的障害児にiPadを使うちよいテク」

講師：佐原 恒一郎 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・iPadは、とても有効に使えるんだなと感じました。操作しやすく持ち運びもできて、パソコンよりも手軽に使える点が、中重度の生徒の指導に良いと思いました。アプリもたくさん紹介して頂いて参考になりました。ぜひ試してみたいと思います。

講座 C

講義「シンボルを使った支援とコミュニケーション指導」

講師：榎場 政晴 先生



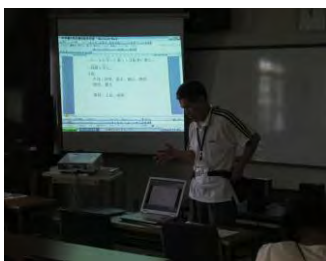
良かったこと・感想（アンケートの一部）

・内容を詳しく講演していただいたので、シンボルカードを使うことは知っていましたが、あらためてその大切さを再認識できました。コミュニケーションの取り方、大切さも、よく理解でき、新学期9月から、教室での学習に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。まとめも、すごくわかりやすかったです。あっという間の3時間でした。

講座 D

講義「マルチメディア DAISY の紹介と事例報告」

講師：田中 直寿 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・DAISY の事例などわかりやすかったです。きっかけは DAISY で読むことに自信をつけ、紙の本を読むことに抵抗なくなるんだな—という事例に感動しました。パソコンや iPad を使わなくても「合理的配慮」の中に「代読」というのもあり、実際に入試や定期テストで使われて、困りごと（困り感）のある子供たちの手助けになっているということも感動しました。支援してあげたいと思えば、誰にでもできますね。ありがとうございました。

講座 E

講演「特別支援教育での AT 活用」

講師：金森 克浩 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・特別支援教育を進める上で、様々な AT 活用の方法があるだろうと興味をもって講座に参加した。講座では、機器やリフトの説明だけではなく、障害のある人は、コミュニケーションの中で出来ることを増やしていく大切さを学んだ。専門的な ICT 研修を受ける機会が少なかったなので、この講座に参加してとても良かった。

講座 F

Flash 講座 16 日開催講座

講師：竹島 久志 先生、吉村 史郎 先生、高橋 健一 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・分からない所を丁寧にサポートしていただきました。ありがとうございました。難しいかなとは思っていましたが、何とかなりそうなところもあって良かったです。
・とても分かりやすく実用的で良かった。

講座 G

Flash 講座 17 日開催講座

講師：竹島 久志 先生、吉村 史郎 先生、高橋 健一 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・難しい内容でしたが、丁寧に教えていただき、何とか目標のものを作ることができ、とても満足です。講師の先生の人数も多く、助かりました。
- ・一つ一つ丁寧に对应していただき感謝しています。Flash 作成の初心者であるにもかかわらず、1日で簡単なものではありませんが作成できました。（講座全体を通して）大変良かったです。

講座 H

PC 講座 「パワーポイント活用初級講座」

講師：岡本 崇志 先生



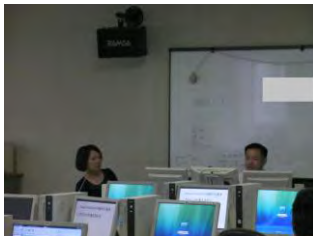
良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・パワーポイントは、以前使ったことはありますが、久しく離れていたもので、初級の講座からと参加しました。久々だったのですが、わかりやすく良かったです！他の先生方のものも見せて頂いてとても参考になりました。
- ・一日の研修でしたが、全く長く感じませんでした。欲を言えば、1日半欲しかったです。今回いただいた CDR をもう一度よく見て（参考にして）新たな教材を作っていきたいと思います。ありがとうございました。

講座 I

PC 講座 「パワーポイント活用講座」

講師：根本 貴明 先生、久津名 祐子 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・PPT のいろいろな使い方が分かり良かったです。以前から疑問に思っていた点も教えてもらったので助かりました。9月から教材として使えます。
- ・とても為になりました。ハイパーリンクのことを知れただけでも嬉しいです。このような研修があると今まで知りませんでした、又、是非、参加したいです！！

講座 J

PC 講座 「ワード活用講座」

講師 梅田 知恵 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

- ・WORD についての疑問が少し解消しました。知らなかった機能が分かったのもよかったです。シンボルを使って手順書などが作れることが分かったので活用したいと思います。
- ・まず PIG についていろいろ教えてもらったのはありがたかった。WORD の表や画像は苦手だったので、丁寧に一つ一つ教えてもらってありがたかった。初めて知る機能もあり。とても勉強になった。ありがとうございました。

講座 K

PC よろず相談会

講師 織田 晃嘉 先生、秋 裕基 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・分からない事柄について詳しく教えて頂き、とても参考になりました。また、悩みが出てきた時は、是非、聞いてもらいたいです。

講座 M

製作講座 「ハンディ歩行者用信号器の製作」

講師 田中 敏弥 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・マンツーマンに近い状態で難しい所も丁寧に教えていただけて良かったです。ここ3年ほど参加させていただいていますが、いろいろ教えていただき、とても参考になっています。不器用でなかなかうまくできないことも多いのですが、助けていただきながら、1つ形になるものがいつもできるので楽しみにしています。

講座 N

製作講座 「タイムタイマーの製作」

講師 禿 嘉人 先生、外山 世志之 先生、谷本 式慶 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・タイムタイマーを自作したいと考えていたので、タイムタイマー(しかも LED タイプ)が作れて大変うれしいです。
・説明書も分かりやすく、また、丁寧に指導していただき、無事作ることができました。いろいろな設定があり、早く機能を覚えて活用したいと思っています。ありがとうございました。

講座 O

製作講座 「簡単なスイッチ等の製作」

講師 禿 嘉人 先生、外山 世志之 先生、谷本 式慶 先生



良かったこと・感想（アンケートの一部）

・2学期からすぐに使える支援機器が自分で数多く作れて、本当によかったです。大阪で(まで来て頂き)このような講座に参加できて、よかったです。また、次回は他の支援機器作りに挑戦してみたいです。ありがとうございました。

第44回 大阪ムーブメント教育 研究会のご案内

大阪ムーブメント教育研究会（JAMET 大阪支部）
代 表 高 井 照 隆

ムーブメント教育は、1977年に小林芳文博士（和光大学教授）によって、初めてわが国に紹介されました。『人間尊重』の教育を基本理念として、子どもの自主性・自発性を重視し、究極的には子どもの『健康と幸福感の達成』をめざしています。この素晴らしいムーブメント教育について、ともに勉強し、日々の教育実践に反映させ、楽しいムーブメント教育を広げていきたいと考え、2005年10月から大阪でも研究会をスタートしました。これまでの研究会の活動を通して、ムーブメント教育が大阪を中心として西日本でも大きく広がり、仲間のつながりが深まっています。

さて今回は、小林芳文先生をお招きした研究会です。公開子ども教室を実施し、その後、講義・実技の指導をいただきます。大阪で小林芳文先生に直接ご指導いただける貴重な機会です。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

ムーブメント教育に興味をもたれている方、もっと勉強してみたいと思われる方、ぜひ参加してください。また、まだムーブメント教育を知らない方々も仲間でおられたらぜひお誘いください。

☆ 日 時 :平成24年12月15日(土) 13:30 ~ 16:30

☆ 会 場 :大阪教育大学 附属特別支援学校
(大阪市営地下鉄谷町線 喜連瓜破駅下車 徒歩5分)

☆ 参加費 :2,000円 (当日 徴収いたします)

☆ 内 容 :ムーブメント教育・療法の基本理論
-遊具の活用について-



第42回 研究会
(大阪セミナーの様子)

☆ 申し込み先及び方法

:JAMET 大阪支部 FAX 072-367-0713

:E-MAIL kogorou123@nifty.com

:下記の申込書にご記入の上FAX、もしくはメールでお申し込みください。

☆大阪ムーブメント教育研究会ホームページ <http://homepage2.nifty.com/osaka-movement/>

☆ その他 ・動きやすい服装でご参加ください。

・問い合わせ等 JAMET 大阪支部 高井照隆 090-9995-5223

☆ ムーブメント教育 研修会(12月15日) 参加申し込み

ご氏名(ふりがな)	所属名	連絡先
		TEL・FAX
		E-MAIL

*複数枚必要な場合は、おそれいりますが、コピーをしてお申し込みください。